

株式会社ファンケル

代表取締役社長執行役員 成松義文 新入社員への訓示 「国際的視野とベンチャー精神を期待」 常にお客様視点で、頼られる部下に

株式会社ファンケル(本社:横浜市中区)の代表取締役社長執行役員 成松義文(写真:下)は、2009年4月1日午前10時から本社で開催した入社式で、グループの新入社員34人(男性:13人、女性21人)に、以下の通りの訓示を行いましたので、ご報告いたします。



ファンケルによろこそ。今日からは、共に働く仲間です。早く職場になじんで、毎日楽しく、精一杯仕事をしましょう。

今年は、当社への新卒採用の応募は昨年の約1.7倍となり、就職活動をする学生は大変な困難に直面しています。

この原因はご存知の通り、米国の金融危機から端を発した世界的な経済不況にあります。今後はしばらく厳しい経済状況が続くようで、すべての企業が従来手法を見直し、不況下でも利益が出る体質強化を図らねばなりません。

一方では、食品の消費期限の改ざんや、原産地の偽装が相次ぎ、消費者の食に対する不安が高まっています。消費者の信頼を裏切る企業は社会から退場させられる時代です。こうした中で、当社は創業時より築いてきた「安心・安全」というブランドで、また製造から販売、サービスまでを一貫して行う独特のビジネスモデルでお客様から高い「信頼」を受けています。今後、化粧品分野では、肌に負担となる成分を使わない「無添加」を世界ブランドとして成長させたいと考えています。サプリメント分野では、まだ市場が存在していないお客様の一生涯の健康をサポートしていける仕組みを新たに作っていきます。お客様とファンケルの信頼関係をより強化し、さらに進化させていくという意識で、皆さんも協力して欲しいと思います。

次に、皆さんに期待することを4点ほどお話しします。1つ目は、「ファンケルの世界戦略を担うべく国際的視野、能力を備えていること」です。今後ファンケルは、海外事業展開にさらに力を入れていきます。語学だけでなく、文化的視点を持ち、世界のどこでも活躍できる能力と知識を培って欲しいと思います。

2 つ目は「新しいことに挑戦するベンチャースピリットを持っていること」です。ファンケルは常に新しいことに挑戦する会社です。日々の仕事の中から、「こういう商品やサービスがあれば」と自分で創意工夫し、仕事を自分で創り上げていく人、新しいことに挑戦する人になってください。

今お話した 2 つを実現するために、3 つ目に期待することは「『お客様視点』を身につけること」です。今後みなさんは、お客様と接する部門へ配属になります。そこで、本当の意味での「お客様視点」を身につけて欲しいのです。個々の価値観によって「お客様のために」と思うことも大切ですが、お客様に対する優しさと想像力を持ち、ファンケルの一員として常に本当の意味でお客様視点であるかをチェックし、判断をしてください。

4 つ目は「頼られる部下になる」ことです。皆さんには、次世代のファンケルを担うリーダーに成長してもらいたいと思っています。そのためにはまず、上司から頼られる部下になってください。上司があなたに期待していることを想定して、先に動いて欲しいと思います。頼りがいのある部下になることが、いずれ良いリーダーとなるステップとなります。

「お客様のことを本当に考えられる社員としての行動」を身につけ、お客様からそして先輩社員からさまざまなことを学び、吸収し、立派な社会人として、ファンケルマン、ファンケルウーマンとして、一緒に頑張っていきましょう。改めて、入社おめでとう！！



当社グループ役員とグループ新入社員 34 人

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 ファンケル

広報グループ: 油井紀理子

〒231-8528 横浜市中区山下町 89-1 ファンケルビル

電話:045(226)1230 / FAX:045(226)1202